

「さらに前へ」



岩国中学校 第3学年 学年通信
第5号 令和6年10月7日



★最高の体育祭を終えて★ BEST ～新たな自分へ～



9月28日(土)に「BEST ～新たな自分へ～」のスローガンのもと、3年生にとって岩国中学校での最後の体育祭が行われました。実行委員長の くん、副実行委員長の さんを中心に練習にも熱心に取り組み、100メートル走、学年種目である「岩中サーキット」、リレーなど、どの種目も皆で協力して一生懸命行うことができました。また、応援合戦では、限られた時間の中で、応援団が先頭にたって1、2年生に応援歌や演舞を教えたり、休み時間も各自で動きの練習をしたりなどして、どの隊もすばらしい応援を披露することができました。多くの先生方が3年生の頑張りを褒めていました。今回の頑張りを自信に変えて、これから文化祭や学習に力を尽くしてほしいと思います。

保護者の皆様には、暑い中、生徒たちへの声援から片付けまで本当にありがとうございました。



応 援 団 よ り



赤隊

団長 くん

僕がこの体育祭を通じて学んだことは、人をまとめる難しさとわかりやすい指示を出すことの大切さです。これらのことは、今後の人生において必ずいつか役に立つことだと思うので、常に意識して生活していきたいと思います。

団長 さん

中学校最後の体育祭だったので、3年生一人ひとりが笑顔で楽しんでいました。そして学年関係なく、練習も楽しくやって、隊全員が仲良くなれたのがすごく良い思い出になりました。

くん

保護者の皆様、最後まで見ていただき、また、声援を送っていただきありがとうございます。保護者の皆様や先生方、生徒全員の支えがあり、体育祭は無事成功しました。3年生にとっては、最高の思い出になりました。

さん

私は、この体育祭でたくさんのことを学ぶことができました。この学んだことをこれからの生活にいかしていこうと思います。

さん

今年の体育祭はどうでしたか？短い期間の中で一人ひとりが全力でいい体育祭になるように頑張りました。どこの隊も、違う学年同志で一致団結して最高な体育祭を作り上げることができてよかったです。

くん

1年生にとっては初めての体育祭でまだ慣れないところもあって、2年生は去年より慣れてきて、3年生は最後の体育祭で、と、どの学年も一生懸命頑張って作り上げた体育祭はとてもよい思い出になりました。

青隊

団長 くん

今年は3回目の体育祭なので気合いを入れてやりました。体育祭週間は全校で盛り上がり、応援練習ではみんな楽しく取り組むことができました。おかげで、体育祭をよいものにすることができました。皆様、応援してくださりありがとうございました。

団長 さん

私たち3年生にとって最後の体育祭は、皆さんが支えてくださったおかげで、最高の思い出となりました。温かく見守ってくださり、本当にありがとうございました。

くん

今年は3年生最後の体育祭でした。最上級生という自覚を忘れずに全力で楽しんでいたからこそこんなにいい体育祭ができたのだと思いました。残り少ない行事も全力で楽しんで最高の中学校生活にしていきたいと思います。

くん

初めは隊が一つにまとまらなくて悩んだときもありましたが、練習を重ねるうちに隊が一つにまとまっていきました。本番では、青隊史上最高の応援や演舞ができたと思います。

さん

私は練習でみんなに指示を出して動かすことに苦労しました。でも、青隊はみんなよく聞いてくれて、ノリもすごく良い隊だったので総合優勝ができたと思っています。来年は青隊にW優勝をとってみたいと思います。

さん

私たちの最後の体育祭はとても良いものになりました。体育祭が成功したのはみんなのおかげもありますが、1番は保護者のおかげだと思います。温かく見守ってくださったり、応援してくださったり、本当にありがとうございました。

白隊

団長 くん

今年の体育祭は、僕たちにとって最後の体育祭で、みんなで一生懸命取り組みました。学年種目はみんな全力で、やっている方も見ている方も楽しかったと思います。応援もたくさん練習したので楽しんでいたかったです。

団長 さん

私は今年応援団長を務めさせていただき、たくさんの方を学ぶことができました。隊全員を引っ張っていく力や前に立って話す力などたくさんの「力」を身につけることができました。この身につけた力を学校生活に生かしていきたいです。

さん

保護者の皆様、暑い中応援していただき、ありがとうございました。白隊は優勝することができませんでしたが、他の隊に比べて笑顔が素敵で個性豊かな隊でした。3年生にとっても「BEST」を尽くせた体育祭になりました。

さん

お忙しい中、体育祭を見に来て下さり、ありがとうございました。皆さんの応援のおかげで、最後まで全力で取り組むことができました。体育祭を通して学んだことを学校生活にいかして、これからも頑張ります。

くん

先輩達のように最高学年として隊を引っ張っていかうと思いましたが、初めはなかなか隊としてまとまりませんでした。しかし、後輩達と積極的にコミュニケーションを取ることで仲が深まり、最終的に「最高の白隊」となりました。

くん

僕は今年応援団に入って、みんなをまとめたり、大勢の前で話したりすることの難しさを学びました。難しかったですが、隊全員が協力してくれたことで最高の思い出になりました。この経験を今後の学校生活に生かしていきたいです。